

## イタリアのテレビスタジオで有機 EL 照明が稼働開始



スタジオでインタビューを行う Jo Squillo 氏 (左)

Lumiotec (ルミオテック) 株式会社 (社長: 重永久夫、本社: 山形県米沢市) が生産・販売する有機 EL 照明パネルが、イタリアのテレビ局である Class TV MODA (社長 Jo Squillo、本社: イタリア ミラノ市) により、テレビスタジオ照明として、同社が製作する番組での使用が開始された。有機 EL 照明パネルが実際のテレビ撮影用の照明セットとして採用され、その映像が番組放映されたのは、今回が世界で初めて。(注 1)

Class TV MODA では 18 日(現地時間)、ミラノ市にあるスタジオに多数の著名人、マスコミ関係者を招いてオープニングセレモニーを開催した。

Class TV MODA は、80 年代からイタリアのミュージックシーンやテレビ業界で活躍する Jo Squillo 氏が運営するテレビ局。ファッションを中心に、最新のトレンドを伝える情報局として、世界 40 カ国の多くの人々に視聴されている。

今回、テレビスタジオに採用されたのは、Lumiotec が本年 4 月の世界最大規模の国際家具見本市「ミラノサローネ」で展示した三井直彦氏 (Triumph Design and Consulting Co.,Ltd) デザインによる LLF (ラインライトフォール) と呼ぶ作品。縦 2m x 横 7m x 高さ 3m の鏡を用いた空間に 200 枚の有機 EL 照明パネルを配置した。Jo Squillo 氏がミラノサローネ開催中に Lumiotec のブースを訪問した際、LLF のデザインの斬新さと、有機 EL 照明の発熱が少なく、肌色の色合いのよさを高く評価し、スタジオセットとして利用することを熱望していたもので、一部寸法の変更をして同社のスタジオ内に移設した。次世代照明の開拓を担う当社と、新たなトレンドを世界に先駆けて発信していく Class TV MODA のコラボレーションの拠点として活用が始まった。

有機 EL パネルは、面発光で極薄・軽量であることや、紫外線を含まず均一でムラのない柔らかい光を実現できること、さらに水銀など有害物を含まず、省エネ化による CO<sub>2</sub> の削減効果が見込めるなど、白熱電球、蛍光灯などの従来型光源にない優れた特長を持ち、次世代の照明用光源として期待されている。

## 有機 EL 照明の導入によるメリット

- ・ 紫外線を含まず発熱が少ないため、被写体の身体的負担及び撮影機材を軽減できる
- ・ 色の再現性がすぐれているため、被写体を鮮やかに表現する
- ・ 面発光で、均一でムラのない柔らかいあかりが、被写体本来の姿を浮き彫りにする
- ・ 薄くて軽いため、撮影セットが簡素化できる
- ・ 撮影に必要な面光源を容易に実現できる
- ・ 調光機能により、必要な照度を選択できる

【Lumiotec】三菱重工業、ローム、凸版印刷などが出資して 2008 年 5 月に発足した世界初の照明用有機 EL パネルの専門会社。これまでトレードオフの関係にあるとされてきた、高輝度化と長寿命化を両立させる素子構造の開発や、材料の利用効率を格段に高めた高速の大型リニア蒸発源式インライン成膜装置の実現などを受け、米沢市に量産ラインを構築、2011 年 1 月から世界に先駆けて照明用有機 EL パネルの量産出荷を行っている。(www.lumiotec.com)

【Class TV MODA】Jo Squillo 氏が運営するイタリアのテレビ局で、2010 年からイタリアメディアの Class グループの一員となった。ファッションの分野を中心に、世界中のショーやイベント、業界のリーダーや先駆者への取材を通して、最新のトレンドを伝えている。(www.tvmoda.it)

(注 1) Lumiotec 調べ

【問合せ先】

Lumiotec株式会社東京事務所

TEL : 03-5418-6035 / E-mail : lumiotec\_info@lumiotec.com

以上